



北陸地方整備局
長岡国道事務所

見附市で全国初の低コスト無電柱化に着手します

- 全国に先駆け、見附市において低コスト無電柱化方式である「浅層埋設方式」「小型ボックス活用方式」によるモデル施工を実施します。
- モデル施工は、新規住宅地「ウエルネスタウンみつけ」（柳橋町地先）にて実施し、平成29年の売り出しに向けて、平成28年度より工事着手します。
- モデル施工を実施にあたり、関係者による「見附市低コスト無電柱化モデル施工技術検討会」を設置し技術的な検討を行っています。

☆ 「ウエルネスタウンみつけ」

「ウエルネスタウンみつけ」は、“健幸（健康で幸せ）なまち”を目指す見附市がつくる“住んでいるだけで健幸になる住宅地”です。

無電柱化やせせらぎ流れる遊歩道など、思わず歩きたくなる心地よい空間の形成と、健康や省エネに配慮した住宅を誘導し、日本のモデルとなる住宅地を目指します。



☆無電柱化とは

無電柱化は、次の3つの観点から、電線などを地下に埋めるなどして、道路から電柱をなくすことです。

「防災」大規模災害（地震、台風など）が起きた際に、電柱等が倒壊することによる道路の寸断を防止します。
「安全・快適」無電柱化により歩道の幅を広げ、歩行空間の安全性・快適性を確保します。
「景観・観光」景観の阻害要因となる電柱・電線をなくし、良好な景観を形成します。

防災上の課題



台風で電柱が倒れ通行止め

安全・快適に関する課題



電柱をよけて歩く歩行者

景観上の課題



まちなかで電柱が乱立

【問い合わせ先】

- 「ウエルネスタウンみつけ」に関する問合せ
・見附市企画調整課 都市政策室 畠山、遠藤
TEL:0258-62-1700（代表）

- 見附市低コスト無電柱化モデル施工に関する問合せ
・国土交通省 北陸地方整備局 長岡国道事務所 副所長 渡辺 隆幸
TEL:0258-36-4551（代表）

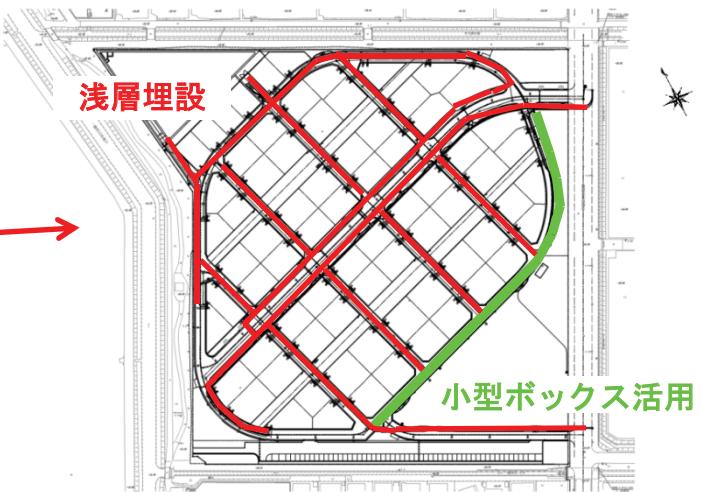
○見附市低コスト無電柱化モデル施工の概要

事業箇所：新潟県見附市柳橋町地先「ウエルネスタウンみつけ」

路線名：市道 柳橋44号線～50号線

延長：1.28km

無電柱化方式：地中化（電線共同溝/低コスト手法「浅層埋設」「小型ボックス活用」）



○見附市低コスト無電柱化モデル施工技術検討会

無電柱化の更なる整備促進に向けた低コスト化を実現するため、新たな整備手法の導入にあたっての技術的検討を目的とする。

(構成員)

国土交通省 長岡国道事務所

見附市

東北電力株式会社 新潟支店

エヌ・ティ・ティ・インフラネット株式会社 新潟支店

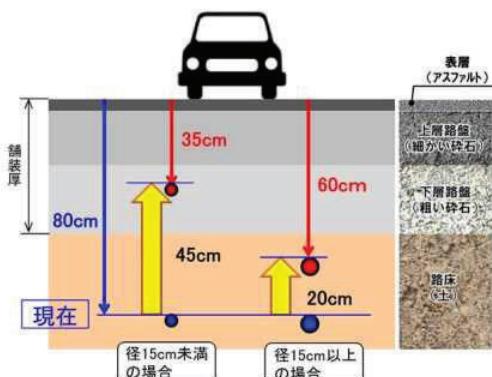
☆低コスト無電柱化とは

歩道幅員が狭い、細街路などの生活空間へ導入を目的とした、コンパクトかつ低コストな方式です。

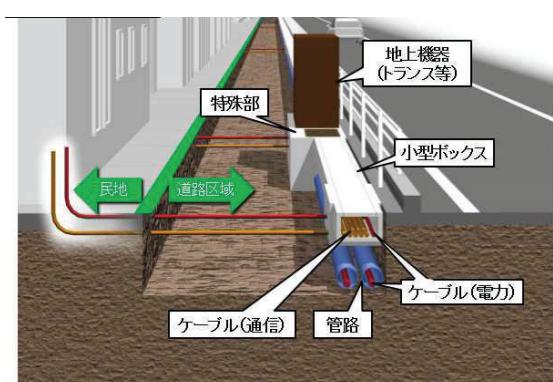
導入には、地域、行政、電線管理者の協力のもと、モデル施工として実証を行い進めます。

【浅層埋設方式】

車道(交通量の少ない生活道路の例)
(舗装厚50cmの場合を想定)



【小型ボックス活用方式】



H28.4.1から「電線等の埋設物に関する設置基準」
が緩和され電線類の浅層埋設が可能となります。

電線類を同時収納することで、
施設規模がコンパクトとなる、
低コストな方式です。